



発情♡
スライダ!!!

ある目の「こと」。

路地裏を歩いていたら
見るからに怪しい
魔女のような格好の
女性に話しかけられた。



その女性が言うには
なんでも
ある道具の実験に
協力してほしいという。

謝礼も出るとのこと。

手渡された
見るからに怪しい
リモコンのようなもの
女性を強制的に
発情させるという。



これを
あるホテルの一室に
召喚(???)した
女の子に使ってみて
様子を観察し
報告してほしぐんの1人。

あまりに胡散臭い話だが
その目は特にする事もなく
何より好奇心には勝てず、
案内されたホテルに
足を運んだのだった。

魔女が用意したという
そのホテルの一室の扉の前に立ち、
改めてその異常な状況に緊張しつつも
いざとなれば逃げればいいと思っ
呼吸を整え、ドアを開けた。

その部屋の中に
居たのは――

あ!


えっと
こんにちは!

!?

3.4

3.4



A character with long, wavy purple hair and large, expressive green eyes. She has a surprised or excited expression on her face, with her mouth open. She is wearing a light blue, strapless top with a white collar. The background is dark and indistinct.

そこに居たのは猫耳
半裸の凄い格好をした
『フェリシア』という
名前の女の子だった。

訊くところによると
あの魔女に呼び出されて
これからいい事をしてくれる人が来るから
ここで待つように言われたらしい…

イイコトって
どんなこと
してくれるの？

あゝ

アナタが
あの魔女さんの
言ってた
男のヒト？

うゝゝん
えっど…



?

え〜っと
このくらゐ
から...

オン...

(とりあえず
少しだけ動かして
試すか.....)



…ナニ?
それ…

…

!

(…効いてるの
かな?)

えっと……

なんかカラダ……
アツいような？

ドキドキ

顔赤くなっ
きてるけど
今どうい
う感じ？

お腹の中
から
ポカポカ
する
ような……

(おお…
間違いないなく
効いてるな)

じゃあその…
おっぱい
触っていい？

ハア

あれっ…？

なんか…
楽しくなって
きちやっただ♡

うん
イイよ♡

？

あれ？



(本当に
いいのかな...)

じゃ、
じゃあ
触るよ

どきどき

はいっ
どーぞ♡

?

?

じゃあ…

んっ…

あはっ♡

くすぐつ
たいよお♡

びびん♡

クニ

クニゅ♡

ビビん♡

あん

もお…♡

クニゅクニゅ
しすぎ…♡

(うわ…
グミみたい
にぷにぷに
してて
すげーエロい…)

あっ♡

あっ♡

それ
すごおい…♡

どしどし♡

クルクル
って
コスるのっ…♡

あ♡

それ♡

気持ちいい…♡

くっくっ
くっくっ

くっくっ





ぽんぽんぽん...

とっ

んんっ...♡

んうっ♡

んふう...♡

くび

くっ


(わっ...)

何かっ♡

きちやった...♡

先っぽ
だけでっ...♡

スゴ...♡



間近で繰り広げられた
彼女の痴態に当てられたのか、
気付けば普段の自分からは
想像も付かない行為に出ていた。

息を切らせて床にへたり込んだ
彼女の目の前には、この異常な状況に
すっかり直立したモノが差し出されていた。



お

おちんちん…

ビクビク

わ

わっ

ビク

スゴおい…

ビク

びんびん…♡

フェリシア
これ…

く、
口で…

あはっ♡

お兄さんも
気持ちよくなりたく
なっちゃった？♡

エへへ…♡

うん♡
イイよ♡

ほおくら♡

おいでおいで♡

ふふっ♡

がっちがちの
おちんちん…

ぽっ♡

いっぱい
ペロペロして
あげる♡

あーっ
あーっ
あーっ
♡

とろ
とろ
♡

び
び
♡

あ
あ
♡

じ
じ
♡

美味
美味
♡

え
え
♡



れろん♡

えろれろ
れろっ♡

アハ♡

おちんちん…

舌の上で
ビクンビクン
してる♡

えろれろっ♡

うあっ……!

とくくとく⁰⁰

ロロッ

んっっっ♡

じゅるるるる♡

んっ♡

んっ♡

わわわわ

あは♡

んっっっっ♡

うあっ…
そ、
それヤバイ…!

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡

ん♡

んっ♡

んっ…♡

んっ♡
んっ♡

…んっ♡





うふっ♡

とっしっ♡

あふ…♡

はっっ♡

はっ♡

精液…♡

飲んじやった♡

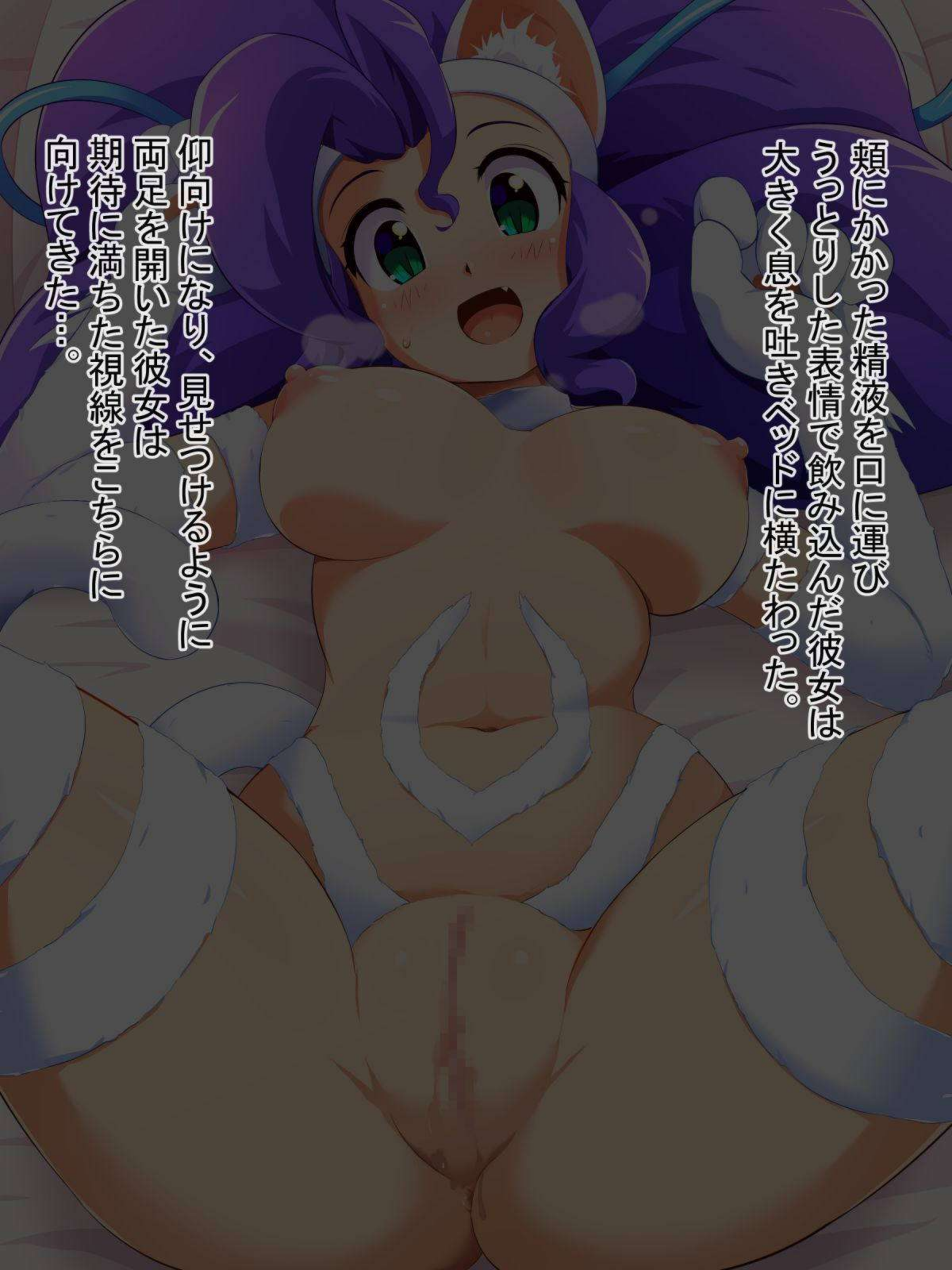
はっ♡

又♡

っ♡

ん…♡

すっぴん♡
量…♡



頬にかかった精液を口に運び
うっとりした表情で飲み込んだ彼女は
大きく息を吐きベッドに横たわった。

仰向けになり、見せつけるように
両足を開いた彼女は
期待に満ちた視線を「こちらに
向けてきた」。

ハア♡

ハア…♡

ねえ…♡

来て…♡
おにーさん♡

しよ…？
エツチ♡

ね…♡

はやく♡



ああ♡

おちんちん♡

また…
カタくなってる♡

はやくっ♡

来て♡

来てえ♡

ん♡

アツうい…♡

おっ♡

おっ♡





おちんちん…♡

はやく♡

はやく♡

ん♡

ん♡

欲しい♡

ねえ♡

欲しいよお♡

ニヤッ♡

ニヤッ…♡

ビクッ♡

んんっ…♡

ああ♡

来てるっ…♡

あう…♡

おちんちん…
おなかのナカ♡

かたあ…いい♡

(うわ…
やわらか…っ)

ずっ
ぶぶぶ…♡

びゅんっ♡



いりぐち…
コスれて♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

それ♡

もっ♡

んっ♡

もっ♡…

びしょ♡

びしょ♡

あう♡

あっ♡

イイ♡

イイよお♡

うう…

フエリシニア…

ビクッ♡
クッ♡

じゅっ♡
じゅっ♡

すっ♡
すっ♡

じゅっ♡
じゅっ♡

もつと…
思い切り
動いていいか…?

うん♡

うん♡

もつと
ツヨいのっ…♡

いっぱい…
来て♡



あ♡

あ♡

ハッ♡

ハッ♡

キモチ…
いい♡

ああ♡

当たっ…て
る♡

当たる♡

あう♡

ふあ♡

奥♡

あはあ♡
いい♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

うう…
ごめんフェリシア
そろそろっ…

んふっ♡

アタシの
おなか…にっ♡

んっ♡

あつうい…の♡

も^でお…
射精ちやうっ…♡

いっ^だっぱい…
射精して♡

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



あ♡
あ♡
あ♡

射^で精^でてる♡

射^で精^でてる♡

ん♡

あはあっ…♡

あいに♡

…♡

お♡

ククク♡

ククク♡

ふあああ……♡

スゴ……♡

なか
腔内……♡

精液……
いっぱい♡

ああ♡

んっ……♡

お……♡
おなか……

奥っ♡

あつうい……
よお♡

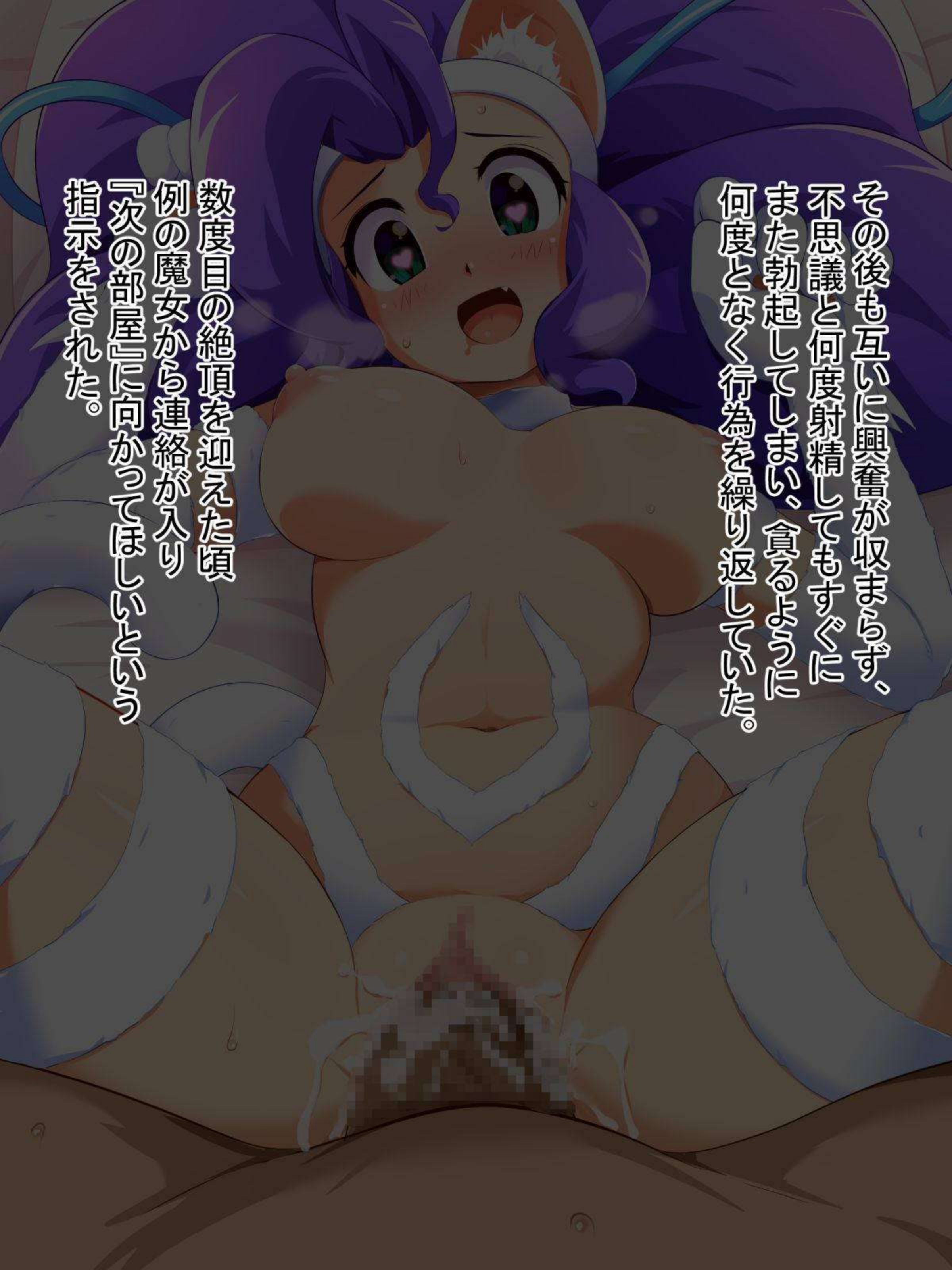
びぐん

びぐん

キキ
ドキ

はあ

はあ



その後も互いに興奮が収まらず、不思議と何度射精してもすぐにまた勃起してしまい、貪るようになり、何度となく行為を繰り返していた。

数度目の絶頂を迎えた頃例の魔女から連絡が入り『次の部屋』に向かってほしいという指示をされた。

連絡の間に疲れて眠ってしまっていた
フエリシアに布団をかけ、部屋を出て
指定された次の部屋に向かった。

あれだけの行為を繰り返したにも
かかわらず全く疲れを
感じていないのが不思議だったが
とりあえず指示された通り
その部屋に入室した。


あッ

えへっ♪

おにいちゃんが
楽しいこと
シてくれるひと？

どんな遊び
するの？

.....



先ほどと同じパターンで
今度は緑色の髪の娘が
ベッドに座っていた。
流石にもう驚くことも
なかったが……。

下半身の疼きが収まっていない
こともあり、すぐに指示通り
この娘にも例のリモコンを
試してみることにした。

?

なにそれ？

なんか
ひかってる！

わくわく

ざわー...

それで
あそぶの？



あれっ…

なんだろう？

そのひかり
ずっと見てたら…

おす…

なんか…
へんなカンジ！



アハ♡

へんなの！

ドキドキ♡

なんかおマタ…
むずむずシてきた！

エヘッ

おもしろーい♡

ムズ♡

ムズ♡



はい！

これでイイの？

あはっ♡

ハナイキ
あら〜い♡

（うお…
ノーパン）

次は
どうするの〜？

?

おマタ
さわるの？

ふーん？

ヘンなの！

ン

(わっ
ぷるっぷるで
超やわらかい...)

ン...

ふい...

アハツ♡

ひんひん♡

くすぐったらい♡

ひゃんツ

ひんひん♡

んっ…

もお♡

くすぐツちや
ダメだよお♡

んっ♡

んっ♡

ン♡

ン♡♡

あ♡

それ…
なんか好き♡

(おお…
感じてきている)

しゅわしゅわしゅわ♡

アハツ♡

もつと
いっぱい♡

びゅん♡

あ♡

あ♡

ん♡♡♡

ふあ？

あ♡

あ♡

おナカのおくツ…♡
なんかキてる？

アレ？

ビクッ♡

ハア♡

ハア♡

ン♡

ン♡

ビクッ♡

ヘンなの
キちやう…♡

くる♡

くる♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡



ひびき♡♡

ああッ♡

あ♡

なに♡

これッ♡

びびッ♡

スゴ♡

これえ♡

ンあ……♡

ああ♡

あ♡

あ♡

びびッ♡

びびッ♡

びびッ♡

はア……♡

はア……♡

♡

これ♡

コレ……♡
好き♡

♡

♡
♡
♡

♡

♡
♡

♡
♡

♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡

♡
♡



わ

わッ

どきどき...
どきどき...

すっごい...

オチンチン
おっきい...

コレ...

フシギな
ニオイ...♡

はア...

ン

わっ...



えッ?

オチンチン…

ペロペロして
ほしいの?!

アハッ♡

♡ふふ♡♡

なんか
おもしろそう♡

あーん♡

ん♡

んふっ♡

ふえんな
あじ♡

しゅ♡

ぽろっ♡

えう…♡

ん♡

えうっ♡

びくっ



エへッ♡

これが
キモチいいの？

ふふッ♡

イッよッ♡

もつとイッパイ
シてあげる♡

えウ♡

えろれろッ♡

ビッ

クッ

ペロ

ロロ

ビッ
クッ



はぷっ♡

ん♡

んっ♡

うわっ
吸い付き……!

ちゅっ……♡

ちゅる♡

んっ♡

はム♡

ん♡

んっ♡

ぐうっ...

んふっ♡

おひんひん...
ピクピクひへう♡

えっ♡

どまどま♡

えろレロ
れろツ♡

んっ♡

んっ♡

ちゅる♡

ちゅる♡



うであっ…
射精るっ

ビュッ
ビュッ

びゅん
びゅん

ビュッ
ビュッ

んぱん
んぱん
♡

んぱん
♡

んぱん
♡

んぱん
♡

んぱん…
♡

んぱん
♡

んぱん
♡

んぱりっ…♡

ん♡

あふりっ…♡

なにっえ…♡

ちゅるっ♡

くっくっ♡

ろろっ


えろっ♡

んむ♡

こえ…

おっひっ…♡





射精の後も興奮してしゃぶりついてくる
彼女を制止し、精液にまみれた口元を
拭いてベッドに仰向けになるように指示した。

これから何をするかは分かっていない
ようだったが、新しい遊びだと言おうと
喜んだ様子で素直に従った。

ンツ

ハイ♡

ネっころ
がったよ♡

これで
イイ?

わくわく♡

ねえツ

今度は
ナニするの?

エヘツ♡

ギョッ



ふにふに

アハツ♡

オチンチン
かた〜い♡

ンツ♡

ふにふに♡

あ♡

先ツぽ♡

おマタ
ぷにぷに
してる♡

ンふツ♡

あツたかあい♡



なんか…
にゆるにゆる
シてきたね♡

ん♡

ん♡

にゆる♡

にゆる♡

にゆる♡

ん♡

アハ♡

おマタ
コスれるの
キモチいい♡

これ…
スキ♡

びくん♡

んあッ?

アレ?

オチンチン…

おマタに
入ってキてる?

にゅ.ぶ.ぶ.ぶ…♡

んんっ♡

ん♡

ん♡

な…
ナニ?

ナニ?

びゅん♡

びゅん♡

ズパァ...

(うお...
締まる...)

ンン...♡

すごい♡

おなかの
ナカ...

オチンチンで
イツパイ...♡

ドキドキ...

入っちゃった...

あ!

あ

あ...



にゅぷっ♡

ア♡

ア♡

おマタ
にゅぷにゅぷ...

キモチいい♡

じゅぷっ♡

びくん♡

コレ
好き♡

ン♡

あは...♡

もっと♡

もっとオ♡



じゅっ♡♡

ア♡

ア♡

それ♡

イイ♡

好き♡

じゅっ♡♡

んう♡

んっ♡

スゴ♡

キモチ♡

キモチ
いいよ♡

びゅん



ひやっ？

こあ♡

また…
さっきの♡

キてるっ…♡

ニユポ♡

ニユポ♡

おなか…
アツいよ♡

ア♡

アア♡

くる♡

くる♡





あつツ♡

スゴツ♡

ああ♡

ア♡

あ♡

ビュウッ

ビュルッ

あゝ

ふア♡

ア♡

ああ…♡

んんんん

ビクッ♡

ビクッ♡

はっ♡

はっ♡

コレ…♡

スゴおい…♡

はっ♡

おなかの
ナカ…♡

ンツ♡

アツいの…
イツパイ♡


キモチ
いい…♡

はっ♡

ンう…♡

びくっ♡





例のごとく何度行為が終わっても
とどまることを知らない性欲に任せ
交合を繰り返しているともたも
魔女から連絡が入った。

今度は先程の部屋に戻り
リモコンの効果を少し強めに
試してほしいとのことだった。

立て続けにあれだけの行為に
及んだにもかかわらず
体力は未だに尽きてはいなかった。

別れを没る少女をなんとか
言いくるめ
指示されるままに
さっきのネコ娘が居た部屋に
足を急がせた。

もお…
お兄さん
どこ行ってたの？

ねえ…

もっと
遊びましょ…♡

あっ！

んぎゅんぎゅん



あ…

ぴん、

さつきの
変な道具！

うぐうぐ…

(えっとう
中へんさ…)

ねえ

…それ
なんなの？

なんか……♡

カラダがどんどん
熱くなっちやう……♡

♡
♡
♡
♡
♡

あ♡

あ♡


そ

それ……

なんなの？

んっ♡

♡
♡



最初の時の効果より明らかに興奮した様子で
こちらを見つめていた彼女だったが
突然堰を切ったように抱きついてきた。

荒い息遣いで顔を寄せ唇を貪ってくる彼女に
面食らいつつも「こちらも舌を絡ませて応えろ」と
彼女は嬉しそうに微笑んだ。

ん♡

ん♡

んちゅ♡

あふ♡

あむ…♡

んっ♡

んっ♡

ペロ♡

んふっ♡

お兄さんの
おくち…

美味し♡

あふ♡

んっ♡

お兄さんの
よだれ…

美味し…♡

ん♡

んむ♡

ちゅぷ♡

ちゅる♡

レロレロ♡

えう♡

はむ♡

じゅっ♡

もっ♡

もっと
飲ませて♡



あむ♡

ん♡

んふっ♡

んっ♡

アハ…♡

オチンチン
ガチガチだね♡

ね…♡

おひんひん
ほひい…♡

んっ♡

はう♡

えおれろ
えろ♡

れっ♡

えう♡

ちゅるるるっ♡

ロロ
ロロ♡

はあ♡

はあ♡



あう♡

これ♡

これが
欲しかったのっ…♡

んふっ♡

くっ♡

んっ♡

あぁ♡

気持ち
いい♡

ちゅぷっ♡

じゅぷっ♡

んふっ♡♡♡

んっ♡♡

えい♡

えいっ♡

うわっ
それヤバ...

エへへ♡♡

気持ちいい？

んふっ♡

もっとして
あげるね♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ぐっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ぐっ♡





(それなら
ごっちも……！)

んあっ♡

びんぐん♡

やっ♡

もお♡

急に動いちや
ダメだよお♡

あ♡

やっ♡

んっ♡

んっ♡

びんぐん♡

びんぐん♡

ドキ

ああ♡

ドキ

これ♡

いっしょに♡
動くの♡

んあ♡

んうっ♡

気持ちいい♡

気持ち
いいよお♡

これ…♡
好き♡

ほちゃん♡

ほちゃん♡





ニユプツ♡
ニユプツ♡

あ♡

あ♡

や♡

あう♡

ああ♡

ダメ♡

来る♡

来ちやう♡

あー♡
あー♡
あー♡

ニユプツ♡

ニユプツ♡

ニユプツ♡

ニユプツ♡



あつら...♡♡♡

んっ♡

精液っ...♡

あ♡

あ♡

ああ♡

どくどく

どくどく

どくどく

どくどく

あ♡あ♡

ああ♡



はう...♡

ハァ

はっ♡

はっ♡

すい...♡

おなか...

んっ♡

精液...♡

たっぷたぷ...♡

はう♡

ぶるる...

ビクッ

ビクッ...



はー♡

えう♡

えろれろ♡

ちゅぽ♡

はー♡

んっ♡


お兄さあん…

ん♡

もっ♡


もっ♡
欲しい…♡

ググ…♡



さっきよりも強めの効果が出ているのか
より激しく何度も求めあっている
例によって魔女から部屋を変える
指示が来た。

抱きついて離れようとしなない彼女だったが
おそろくそうなるだろうという思いもあり、
「すぐにまた来る」と説得し部屋を移動した。



戻るとすぐ先ほどと同じく
リモコンを中くらいに入れて
様子を見てみた。

最初の時より強くなった光を見る彼女の
目の色がみるみる変わって行くのが
見て取れた。

ア

ア...

なんか
またっ...



おマタ...
ジンジンする♡

ン♡

ン♡

ハア...♡

ムズ...♡



キモチ
いいの♡

シて♡

ネ♡

ネ♡

ネ?

はやく♡

はやく♡

ふり♡

ふり♡

フクフク♡



つぷ...

ん

ん

ひやっ!?

ソ

ソコじゃ
ないよオ

ん

ビクッ

んッ

ダメだよ

そんな
トコ...

ん...

く〜にゅ♡

く〜にゅ♡

ア〜ンツ

もオ…

イタズラ
シないで!

どきどき
どきどき

ンウツ♡

やツ♡

やだア♡

おマタのほう
シてよオ…♡





アツ♡

おマタ♡

ユビ…
キてる♡

ふんふん♡
ふんふん♡
ふんふん♡

ン♡

ン♡

ン♡

それ♡

もツとオ♡

びん♡
びん♡
びん♡



イイ♡

それ♡

ア♡

ア♡

ア♡

ぐにゅん♡

ぐにゅん♡

ゴクッ♡

んあツ♡

カキまわ
してるツ…♡

おく♡

ユビ♡



あ
い
♡

ア♡

ア♡

アア…♡

ツクツクツク

きちやった…♡

へんなの♡

また♡

んう♡

ツクツクツク

びびびびびび



もつとオ♡

あふ♡

えおれろ♡

ん♡

えう♡

ドキドキ♡

Love

キモチいい♡

ユビ♡

んふ♡

しゅゅ♡

しゅゅ♡

はぷ♡

おにいちゃんのおくち…♡

美味し♡

れろっ♡

れろ
れろ♡

くは♡
くは♡

もっど…
ナめさせて♡

ンッ♡

えうえろ
れろ♡

はウン♡

ユビ…
ちゆくちゆく♡

あウ♡

キモチいい♡

ちゆく
ちゆく
ちゆく♡

んア♡

好き♡

好き♡

フロ♡

好きイ…♡



ア♡

キちやう♡

またくる♡

おマタのオク
キモチいいの……♡

ゾクゾク……♡

あウン♡

ア♡

くる♡

くる……♡

ぐちゅ♡

ぐちゅ♡

ぐちゅ♡





えろれろツ♡

えう♡

ン♡

ふ♡

きたア…♡

アア♡

あ♡

びく♡

ロロ

ポ♡

レ♡



ニン♡

ニン♡

ン♡

えう♡

もっと♡

ネ♡

キモチ...
いいの♡

もっと♡
グハッ♡

グハッ♡


グハッ♡

ハハ♡

ハハ♡

ハハ♡

ハハ♡



求めるままに愛撫を繰り返し
彼女が幾度目かの絶頂を迎えると
またも魔女からの指示が入り
部屋を移動することになった。

キスを交わしながらそのことを伝えると
またすぐ戻ってきてくると感じたのか
存外素直に送り出してくれた。

指示の内容は
また部屋を移り
リモコンの最大の効果を
試してほしいとのことだった。

未だに体力も性欲も
衰えないことは明らかに不審だったが
正直そんなことはもう
どうでもよくなってしまうていた。



なに…?
これえ♡

あ♡
あ♡

…!

ツツツツツ

ウウウウ

おなか…
奥♡

熱う…い♡

あうん♡

ツツ

ぺろっ♡

えう♡

ん♡

んふっ♡

おちんちん
かたあい♡

えおれろ♡

にぎにぎ

LO♡

あむ♡

じふ♡

乳首
舐めるたび

おちんちん
ビクビクしてる♡

ん♡

えろ♡

えろ♡

えろれろ♡

ちろ♡
ちろ♡

びろ♡
びろ♡

じろ……!

うふふふ♡

気持ちよさそう
な顔…♡

れろん♡

えおれろ♡

んっ♡

んふ♡

えろれお
れろっ♡

じゅ♡

♡

♡

しゅ♡

しゅ♡



んふふ…♡

おちんちん
ビクビク♡

れろっ♡

あはっ♡

やらっ♡

んっ♡

ちゅっ♡

ビクビク

ビクビク

れろっ♡

れろっ♡



フェリシア
もうっっ…!

んっ♡

もう
射精る?♡

射精^でちやい
そう?♡

んふふ♡

ダメ♡

ダメ♡

どまどま

れっ
れっ
れっ

しゅっ

しゅっ

しゅっ



射精^でるっ……!

あうん♡

あはっ♡

あゝあ♡

射精^でちやった♡

えう♡

ぐんぐん♡

ぐんぐん♡

えおれろ♡

ぐんぐん♡



えう♡

んふふ♡

射精…

我慢
出来なかった？

ふふっ♡

やらし…♡

はあ♡

はあ♡

びびび…♡

ちろちろ♡

えおれお
れろ♡

びび

びび





くっ...
いっ...
...いっ...

ひあっ♡

あ♡

あう♡

おちんちん♡

かたあ...
いい♡

すっ
ちゅっ

ぐっ
ちゅんっ

ん
♡

ん
♡

ん
♡

んあ♡

おなか♡
奥っ♡

あ♡

あ♡

気持ちイイとこ…
アたってる♡

ひやあう♡

ゾクゾク♡

あふ♡

んっ♡

ぢゅぶ♡

ぢゅぶ♡

ぢゅぶ♡

それ♡

それ
好きっ…♡



んおっ♡

お♡

それ♡

当たってる…
トコ♡

んおう…♡

びくっ♡

気持ち♡
いい♡

んおう♡

おっ♡

んおう…♡





ひやう♡

ん♡

これ♡

ふふ♡

動いて♡

一緒に…♡

ハァ♡

ハァ♡

あう♡

あ♡

あ♡

気持ちいい♡

気持ちいい…♡

ぐりん♡
ぐりん♡



スゴツ♡

射精^でてる♡

あはあっ…♡

あっ…♡の♡

あ♡

あ♡

ぐうっ…

んあ♡

あめ♡
あめ♡
あめ♡
あめ♡
あめ♡

びくっ

ビュルッ

ビュ

びゅ

ああ♡

もっ♡

もっ♡

お兄さんの♡

精液♡

んう♡

あむ♡

えおれろ♡

れろ
れろ
れろ

んふっ♡

ギョム♡

いっぱい♡

欲しい…♡
いっぱい

しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡

しゅっ♡
しゅっ♡

しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡

幾度目かも分からぬ
激しすぎる情交の末
底なしかと思えた彼女の体力も
流石に限界のよう
気付けば寝息を立てて
ベッドに横たわっていた。

俺はシャワーを浴び
眠っている彼女に布団をかけ、
指示を待つまでもなく
リモコンを握りしめもうひとつの
部屋へ向かっていた。



はやく♡

おにいちゃん…♡

はやく♡

はやく遊ぼ…♡

はやく♡

はやく♡

はやく♡

はやく♡

はやく♡

はやく♡

アハツ♡

オチンチン♡

オツキい…♡

ンツ♡

ドキドキ♡

ムズ♡

オチンチン…

ペロペロして
いい?♡

ネ♡

ネ♡

イイよね♡



えおれろ
えろれろツ♡

えうれる♡

ンふツ♡

美味し♡

オチンチン
美味し…♡

ちゅる♡

あむ♡

レロ
レロ♡

えおれろ♡

えろん♡

ン♡

ン♡





んむん♡

ぢゅ.ふ.ふ.ふ.ふ♡

えろれろツ♡

はふ♡

んちゅ♡

ぢゅ.ふ.ふ.ふ.ふ♡

おいひ♡

おいひ♡

ん♡

んむん♡



はっぴ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

♡♡♡♡♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

ひあ♡

あ♡

あ♡

ンああ♡

ひゅんっ

コッ♡

はう♡

スグッ

スグッ

奥…
までっ♡

オチンチン♡

ムズムズ♡



ンオツ♡

オ♡

スゴ♡

コレツ…♡

バクッ♡
バクッ♡

キモチいい…♡
トコツ♡

じゅぽっ
ゅぽっ

じゅぽっ

ゴンゴンッ…♡
アたる♡

ンあ♡

ア♡

アウ…ンツ♡





あーっ♡♡♡

アウ♡

ソレ♡

ダメ♡

ビクッ
クウッ

ゴリユ♡

ゴリユ♡

ゴリユ♡

オチンチンッ♡

きて…
るッ♡

ンオ♡

スゴいとー♡

まで♡

ブルッ



アア♡

ア♡

ア♡

ダメ♡

くる♡

どくろ♡

ぽちゅん♡

ずちゅん♡

ぐちゅん♡

キちやう♡

キちやう
よオツ…♡

ビクッ

ア♡

アッ♡

ア♡

アア…♡



アツ...いの♡

ビクビクッ

アアツ...♡

ア♡

ア♡

あゝあゝ

ア♡

デて...る♡

イツパイ♡

アア...ツ♡

トブルッ
トブルッ

しちゅ♡

えう♡

えおれろ♡

しう♡

おにいちゃん♡

すき♡

すき♡

えろれろ♡

ぐり♡

ちゅちゅ♡

ぎゅ♡

ぐり♡





ン♡

アン♡

キモチいい♡

キモチいい♡

スキ♡

スキ♡

おにいちゃん♡

ン♡

スキ♡

くちゅん♡

くちゅん♡

くちゅん♡

くちゅん♡

くちゅん♡



えおれろ…♡

えう♡

は♡

ン♡

ン♡

ン♡

ン♡

ン♡

♡

ぶ♡

♡

♡

ああ♡

びくっ♡

スキ♡

スキ♡

おにいちやあん…♡

んむ♡

えろれろ♡

えろれお
れろっ♡

んふ♡

はウ…♡

わわわ

ムン…♡



またしても行為は繰り返され
少女が疲れ果てて眠った頃
魔女からの最後の連絡に従って
ホテルを後にした。

魔女と再会し、リモコンを返し
ホテルでの行為について
憶えている限りを話すと
魔女は満足そうにメモを取っていた。

訪ねてみたところ、行為の最中の
自分の異常な体力についても
やはりリモコンの魔力に
よるものだったようだ。

ホテルに居た獣娘達は
元の居場所に戻されるそう
で名残惜しい気分になった。

報告を終えようと
魔女は満足そうに頷いて
感謝の言葉を述べた後
こう訪ねてきた。

『もしよければ
後日また実験に
協力してくれないか？』

俺の答えは……。





































































































































































































